



# 岡山に生きた

# 豊臣家

備中足守藩 木下家資料



平成27年 1月9日 金 — 2月8日 日

岡山シティミュージアム 4階展示室

入場料：一般800円、65歳以上・大学・高校生700円、小・中学生300円  
※小学生未満無料・20名様以上の団体は各100円引き（有料対象者のみ適用）  
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご持参の方とその付添いの方1名は無料

主催：岡山シティミュージアム、山陽新聞社

後援：岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県郷土文化財団、岡山市連合町内会、  
岡山市連合婦人会、公益社団法人岡山県文化連盟、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、  
TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送

協力：岡山県立記録資料館、高台寺、圓徳院、松屋寺、日出町教育委員会

助成：公益財団法人福武教育文化振興財団

開館時間：10:00～18:00（入場は17:30まで） 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合、その直後の平日）

①風呂桶 ②御琴金具 ③桐鳳凰蒔絵硯箱 ④唐草遶棒蒔絵乗物（全て木下家資料）

# 岡山に生きた豊臣家

## ～備中足守藩 木下家資料～

もう一つの木下家 豊後日出藩を同時紹介



高台院木像（高台寺蔵）

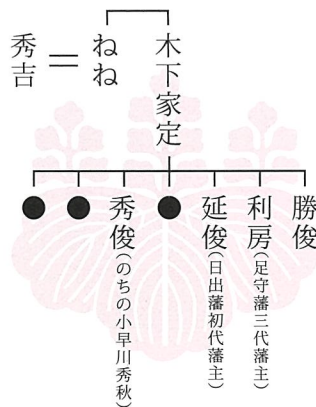


豊臣秀吉木像（高台寺蔵）

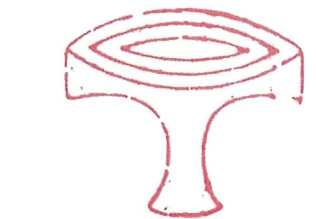
備中足守藩は、慶長6年（1601）、豊臣秀吉の正室・ねね（のちの高台院）の実兄である木下家定が、備中国賀陽・上房両郡2万5000石を与えられたことに始まります。大坂夏の陣後は、豊臣家を滅ぼした徳川政権のもと、約260年間続いた江戸時代を生き抜いて明治維新を迎えています。

平成23年に当館へ寄託された備中足守藩木下家資料の中には、豊臣の家紋があしらわれた工芸品なども多く残り、ねねの親族として、豊臣姓を与えられた誇りを受け継いできたことがうかがわれます。

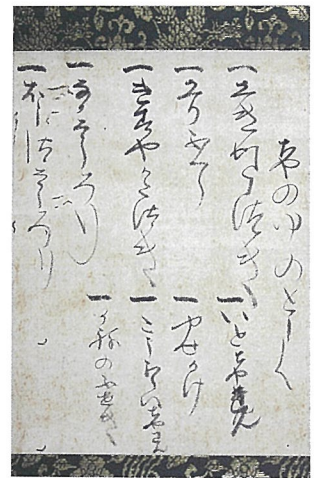
本展覧会では、こうした資料のうち、秀吉や高台院ゆかりの風呂桶や桐鳳凰時絵硯箱をはじめ、足守代々藩主にまつわる調度品や武具、文書など、約100点を公開。大名として存続したもう一つの木下家・豊後日出藩（現大分県速見郡）の資料なども交えながら、備中足守藩木下家についてご紹介します。



洗足桶（木下家資料）



独楽紋印（日出藩木下家資料）



ちやのゆのとうく（秀吉筆）  
（木下家資料）

### 関連行事

#### 「磯田道史先生と備中足守藩木下家資料を語る」

日時：平成27年1月10日（土） 14:00～15:30  
会場：山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町2-1-1）  
定員：300人

出演：歴史学者 磯田道史 先生 ほか  
（静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授）

内容：本展覧会に出展される備中足守藩木下家資料や関連資料について、歴史学者 磯田道史先生を中心にトークを行います。

参加費：無料

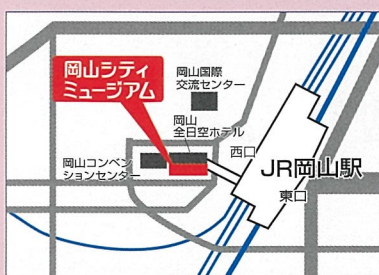
申込み：往復はがきによる抽選

#### 【応募方法】

- 往復はがきに①氏名（ふりがな）②年齢 ③住所④電話番号を明記し、岡山シティミュージアムまでご応募ください。（応募はがき1通につき1名様。応募は1回限り）
- 返信用はがきの表には、郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
- 応募締切

**平成26年12月24日（水）消印有効**

- 応募者多数の場合は抽選を行います。抽選結果は、当館からの返信はがきでご確認ください。個人情報、当行事に関するご連絡に限り使用いたします。



### 岡山シティミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町 15-1

TEL. 086-898-3000

JR 岡山駅東西連絡通路直結

リットシティビル南棟4・5階

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

<ご注意> 契約駐車場はありません。

車でお越しの方は、付近の有料駐車場をご利用ください。



千成瓢箪一部（木下家資料）